

# 新作！DVD 映像発売

## 『ハンセン病問題を考える』 2タイトル

■定価 10,000 円＋税

- ①「ハンセン病の歴史と回復者の生活」 カラー・21 分
- ②「ハンセン病回復者として生きる」 カラー・20 分

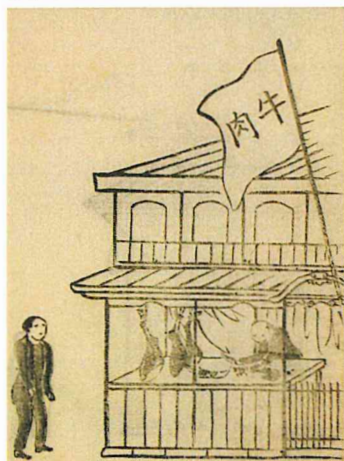
ハンセン病は、むかしから治らない病気だと思い込まれてきました。そのため、患者は厳しい差別をうけ、また、その家族も社会からひどい扱いをうけてきました。国は長く患者を強制的に隔離したため、療養所内から出ることは簡単にはできませんでした。しかし、いま日本ではハンセン病にかかるひとはおらず、たとえかかったとしても治療薬で完全に治ります。この映像は、ハンセン病患者が受けてきた差別の歴史と、回復者の療養所での生活を詳しく紹介し、療養所の現在の様子について解説しています。また、全国ハンセン病療養所入所者協議会（全療協）の事務局長を務める藤崎陸安さんにインタビューし、当時の様子やご自身の体験を語っていただきました。「ハンセン病問題の解決の促進に関する法律」が制定されている現在、ハンセン病の歴史と回復者への差別について考えてみましょう。



## 「牛肉と私たちの暮らし」 カラー・14 分

■定価 5,000 円＋税

私たちはふだん、肉を食べています。しかし、スーパーやコンビニで売られていて、誰もが簡単に手に入れることのできる肉は、どうやって作られているのでしょうか。この映像は



日本社会の歴史のなかで、肉がどのように食べられてきたのかを紹介し、毎日、屠場（屠畜場）で生産される牛肉について解説しています。1頭の牛が牛肉になるまでの作業を詳しく紹介しています。また、以前、大阪市内の屠場で働いていた経験のある岩本俊二さんにインタビューし、当時の様子やご自身の体験を語っていただきました。食肉の加工に関わる人々への偏見は、江戸時代から現在に至るまで部落差別と深い関係があります。SDGsが大切になっている現在、食肉の歴史と屠場での作業を振りかえり、部落差別と職業の関係について考えてみましょう。



お問い合わせ・お申込み

大阪人権博物館（リバティおおさか）

〒552-0001 大阪市港区波除 4-1-37 HRC ビル 5 階

電話：06-4301-7783 FAX：06-4301-7784 mail：ohrm@liberty.or.jp

年 月 日

商 品 名	本数	備 考
「ハンセン病問題を考える」2タイトル(¥10,000)		
「牛肉と私たちの暮らし」(¥5,000)		
映像で学ぶ部落差別解消法(¥8,000)		
部落史学習DVDシリーズ(歴史編)(¥4,000)		
部落史学習DVDシリーズ(身分と生業編)(¥4,000)		
部落史学習DVDシリーズ(芸能と文化編)(¥4,000)		
申 込 者		
住 所	〒	
電 話	F A X	
担当者名		
メール	@	
必要書類に <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください <input type="checkbox"/> 見積書 <input type="checkbox"/> 納品書 <input type="checkbox"/> 請求書		

上記の商品には消費税、送料が必要になります。

請求書発行の後、入金を確認させていただいてからの発送となります。

送料 1本(180円) スマートレター 2本~3本(370円) レターパックライト

4本以上の送料につきましては、レターパックライトもしくはゆうパックで送料負担の少ない方で発送します。(追跡可能です)